



2023年3月号

# FUNs通信

就労移行支援事業所FUNs

第28号

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台2-11-6 淵野辺サトウビル2階  
Tel:042-813-0809 Fax:042-813-3231 Email: info@funs2020.co.jp

## 自己紹介プログラムから感じたこと

『私の名前は紙谷正人と申します。FUNsにてサービス管理責任者を担当しています。知的障害者入所更生施設で4年勤務した後、就労移行支援等で17年勤務しています。』

私は多趣味で、読書（だれも死なない穏やかな小説が好きです）、レコード収集（1960年代の洋楽・邦楽のバンドが好きです）や、アメリカで大流行している「ピックルボール」をしています。肩書としては、日本ピックルボール協会の理事と、神奈川県ピックルボール協会の会長、町田ピックルボール協会の理事長を兼任しています。

性格としては、温厚とよく言われています。個人的には「優しい」とは違い、感情の起伏があまりないのかなと思っています。確かに動揺が前面に出てこない部分は自分でも重宝しています。ただ、かなりの人見知りです。出来れば、不特定多数の人が集まる所には行きたくありません。』

プログラムの一環で「自己紹介」を実施したスタッフが「自分のいい所を30個上げてみましょう」と、ご利用者様に課題を出していました。ご利用者様は、頭を悩ませていました。「いい所かもしれないけど、他の誰かの方が優れている」「一般的過ぎて、いい所と言えるのか」など各々悩みを吐露されていました。ほんの少しでも、そう思えばたくさん書きだしましょう！とスタッフが皆さんを促していました。

確かに、自己アピールでの自己評価が、自分にとって平凡に感じるところがあるのかもしれませんが、その個人を形成しているのは「いい所・好きな所」であり「悪い所・苦手な所」であるとするならば、30個という数字は決して多くはないのではないかなと思います。

就労移行の観点からすると、このプログラムは「初手にして、最終」だと思います。自分を再確認して、成長を残し、次のステージに備えるためのもの。言葉にし、文章にするとわかりやすく自分に入ってきますね。

私の自己紹介で、私に興味を持って頂けた方はいますでしょうか。そこらへんにいる中年の男性ですが、「へえ、あいつ意外と変なやつ〜」と聞いていただけたら幸いです。

言い忘れましたが、尋常ではないほど、激辛好きです。（紙谷）

## 3月のスケジュール

### 3月 行事予定

3月15日 FUNsフェス

## 橋本高校様de出張プログラム！

1月27日に神奈川県立橋本高校にて出張プログラムを行いました。打ち合わせのもと、緊張をほぐす「アイスブレイク しりとり対抗戦」、就労移行支援ではどんなことをするのか「就労移行支援とは？」、高校生でも今から取り組めるビジネスマナー「挨拶」「返事」、聞く⇔話す⇔質問するといったコミュニケーションの3要素をトレーニングするSST「他己紹介」を行いました。

最初は緊張していた生徒の皆様もアイスブレイクを通して、この出張プログラムを楽しもうといった雰囲気になったと思います。何事も楽しむことで同じ体験でも+にも-にもなると生徒の皆様の笑顔を見て感じました。

FUNsは楽しむことを第一に考えています。もちろん、仕事は楽しいことばかりではありません。ですが、最初の取り掛かりは「面白そうだな」「やってみたいな」であってほしいと思うのです。

参加して頂いた生徒の皆様が本当に真剣で、熱意が伝わってきました。

学校と社会・会社の違いは責任だと思います。大人になるということは責任が発生すること。その責任とどう向き合うか、どう切り抜けていくか。就労移行支援ではそういったものに対するちょっとした対処法や知恵を学べる場所だと思います。

社会へはばたく前のウォーミングアップに就労移行支援。ありだと思います。

最後にこのような機会を作って頂きまして橋本高校の皆様、本当にありがとうございました。

生徒の皆様に対し冒頭で、「就労移行支援を進路の一つに加えて欲しい」と仰ったS先生。就労移行支援の有意義さを伝えていただけてうれしく思いました。（羽藤）

## 編集後記

3月に就労が決まったTさん。おめでとうございます！毎月の編集後記に「おめでとう」と書ける喜びは、何にも代えられません。清廉な気持ちをもって高みに上がってほしいです（紙谷）

## シンプルなススメ

皆様は「シンプル」に生活をしていますか？シンプルに物事を考えるコツをつかむと、決断力がでてきて、嫌なことを受け流すことがたまに出来るようになります。ストレスも軽減できていると実感しますし、不安も長く続かないというメリットがあると思います。

もちろん、性格などがありますので、誰しもがシンプルに生活するという所に賛同していただけるとは思っていません。でも、シンプルに考え行動することに長けている私が、コツを伝えていきます(笑)是非皆様、この講義を受けてみてください。

・・・とはいえ、私も「財布の紛失」という事件に見舞われました。最初はシンプルに何をすればいいのか？を冷静に考えてまずは警察署に遺失届を出す→カードを止める→自分の行動した場所を探す→自分の部屋を探す→運転免許証の再発行へ行くという行動をとりましたが、なんだかちやもやが晴れません。更にシンプルに考えました。「あきらめないでもう一度探そう。」見つかりました。更に更にシンプルに、財布を同じところに置くことを決めました。今回も過去の過ちは引きずらなくてもよさそうです。(須永)

## 特別支援学校の生徒さん、いらっしゃ〜い！

毎年、特別支援学校の生徒の皆様の実習を受け入れしています。今季も数名いらしてくださいました。

始めの顔合わせは緊張感がありますが、実習が始まりプログラムに参加していただくと、自然に笑みもこぼれ馴染まれています。特に毎朝の“頭の体操”では、カードを使ってコミュニケーションを取る事で、緊張感がほぐれる様子が見られました。また、生徒の皆様がいらっしゃることで、現在通所されているご利用者様にも良い刺激となり、積極的にコミュニケーションを取ろうとされる方や、一緒にお昼を頂くことで交流をもとう！とされる方がいらっしゃいます。

知らない環境で分からない事だらけであっても、新しい事を取り込んでいこうという姿勢がスタッフにもとても良い刺激となり、一つ一つ丁寧に向き合う事で初心に帰る思いでした。そんなフレッシュな気持ちにさせていただけるととても貴重な機会をいただけてありがたいです。(井川)

## 利用者リレーコラム〜FUNsのイメージ〜

FUNsってどういう所か？と聞かれて「自由」「楽しい」が浮かびました。

自由度が高いと思います。格好もすべて自由度が高い。でもご利用者さんはその自由をはき違えていないと感じるし、その自由が、他人を不快にさせないのも感じています。

楽しさの予感がします。プログラムの講座で興味を持った内容のコミュニティを自然に立ち上げる人がいます。一人じゃなくて複数。そして就労した後の人も参加している・・・自分が就労した後にも参加できるのではないかという未来のイメージが見えています。(N)

## Fuchinobe Unique Navigations Info

### はーとふる農園職場体験会 in FUNs

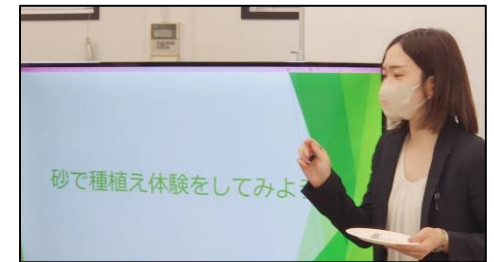
2月中旬に「はーとふる農園」様にお越しいただき、企業説明会を実施していただきました！

はーとふる農園様は、他の企業に農園農地を提供し、各企業で働いている従業員の皆様に農業の仕事をご支援していただいている企業様です。

企業様のご説明があった後に、普段行っている作業を工程別に動画でお見せいただきました。また、小さいキットを使用して実際に普段行っている作業を体験させていただきました！農業という普段身近ではない作業なのも相まって、言葉の説明ではイメージしにくい方にも、とてもイメージのしやすいご説明の内容でした。

農業と聞くと大変な作業ばかりというイメージのある方も多いですが、実際に体験することで「これなら自分にもできるかも」と思っただけで良いきっかけになったと感じております。和気あいあいと体験されているご利用者様の様子が印象的でした^^

FUNsからも2名就職者が出ていまして、以前よりお付き合いのある企業様です！安心できる職場として、希望される方にはご紹介していきたいと思っております！(山岸)



### 初めての職員面接プログラムロールプレイング

2月7日に模擬面接プログラムを実施しました。

障害者雇用での企業面接を、ご利用者様にイメージしていただくというのが目的です。

スタッフが面接官役、利用者様役、支援者役に扮してロールプレイを行い、それをご利用者様に見ていただきました。

いざ始めると、一気にその場が緊張感に包まれます。面接の部屋に入るところから始まり、挨拶の仕方、椅子の座り方や姿勢。実際に面接でよく聞かれる質問はどのようなものなのか。大事なポイントをひとつひとつ説明しながら、みんなで確認していきました。

もちろん面接の経験をたくさん積むのも大事ですが、このようにリアルにイメージ出来るプログラムもいいなと思います。これからの皆様の就職活動に、役に立つことを願っています。(田中)